

校訓:「創造」「根気」「協力」 教育目標:「ゆたかにきずき あしたをになう ～心やさしく おおらかに～」



仙北市立神代中学校 学校報

No. 62 令和6年3月12日(火)

77期生 母校を巣立つ 幸多かれと願う

第77期生30名は、3月9日(土)多くのご来賓の皆様、保護者の皆様、そして在校生・教職員に見守られながら、母校「神代中学校」を巣立ちました。

コロナ禍真っ只中に入学し、2年間はマスク生活や三密回避、多くの制限の中過ごしてきました。しかし、くじけることなく、新たな自分を創造しようと多くのことに挑戦してきました。卒業生が記した成果は数えきれません。それを新たな力とし、さらなる発展を目指し生徒・教職員一丸となって取り組んで参ります。

式辞では、次のことをお話ししました。

※写真上：予行での3年生の合唱

※写真下：最後の学活 主任からの言葉



「持続可能な社会の創り手となることが期待されています。こうした期待に応えていく中で、意識して欲しい二つのこととお話します。一つめは、「自分」という、かけがえのない存在を大切にするとともに、周りの人のことを思いやる心をさらに膨らませてほしいということです。人は多くの人に助けられ、時には助け、共に成長していきます。人との交流や様々な経験を通して、多様な価値観にふれながら、自他を大切にすることをさらに大きくしてほしいと願っています。二つめは、どんな時でも高い志を持ち続けてほしいということです。志とは「希望の光」、夢や目標です。

それらをより明確にすることで「挑戦する心」、強い意志と行動力が生まれます。実現するためには困難を伴いますが、決して自分を見失わず、あきらめず、努力を続けてほしいと願っています。」

保護者の皆様には、入学以来本校教育活動へご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございます。この場をお借りして御礼申し上げます。

2年生が1年生に報告

4日(月)、2年生は1年生を前に「上級学校訪問」を行ったときの様子や、訪問を通して考えたこと、学んだことなどを伝える集会を行いました。



本校では、キャリア教育の一環で、2年生で上級学校訪問を行っています。今回の集会は、単に自分たちだけの活動とせず、学んだことを発表することでさらに自分の考えをまとめる機会とするとともに、言語活動の充実にもつながるものにとらえ実施しました。聞く側の1年生も来年度実施することに対する関心が高まったようです。

多読賞表彰

8日(金)、図書委員会から今年度図書室を最も多く活用した生徒(各学年)の表彰がありました。



読書は、自身の視野を広げるのにとっても有効な手段です。こうした賞を設けることは、読書意欲の喚起につながります。是非継続してもらえればと思います。